

発行：安佐南区花いっぱい運動推進委員会事務局(安佐南区地域起こし推進課内) ☎ 831-4926 FAX 877-2299

【沼田支部】 報告者：谷川 恵子

【安東支部】 報告者：上長者 辰雄

## 兵庫県立フラワーセンターへ研修旅行

4月27、28日の2日間、花いっぱい運動沼田支部で、兵庫県立フラワーセンターと宝塚観劇に行きました。32名が参加しました。

兵庫県立フラワーセンターでは、職員の方が園内を案内してくださり、花に関する様々なことを教えてくださいました。

チューリップについて1つご紹介します。チューリップの球根は、見ごろが終わると花首を取り、一度化成肥料と水をたっぷりあたえ



【園内のチューリップ】

てしばらく待ちます。その後、掘り起こしてネットに入れ陰干しします。10月頃に、土を落として植えると、また立派な花が咲くそうです。

四季の花室と題して説明していただいた温室には、球根ベゴニア、ラン、食虫植物など数多くの植物がありました。

良い花を育てるためには、「知識、技術、育苗」の3つがなくてはならないそうです。これからも、学び、実行していこうと、ますます気持ちが強くなりました。



研修旅行の最後に、宝塚を観劇しました。女性が男性にしか見えないくらいカッコよかったですよ。

## 綺麗に咲いた「エビネの鉢」が・・・

花を愛し園芸を趣味とする私達花いっぱい運動のスタッフは、種を蒔いて花苗を育て、公園等の登録花壇に植栽して管理する活動を行うとともに、それぞれの自宅でも花を育てています。我が家では、玄関前などに年間を通じてプランターや鉢を置き、通行中の方に見てもらっています。

園芸活動は、花の生育状況を観察して喜び、更に綺麗に咲いた花を見て感動するなど多くの喜びを実感することができます。最高の喜びは、通行中の方から「いつも綺麗な花を見せてもらい感謝しています。」と声をかけていただくことです。

我が家の車庫軒下に植えている藤が、4月中旬から咲き始めました。また、数年前に購入した黄色のエビネが今年は例年より多い5本花芽を付け咲き始め、見ごろを迎えました。そこで、通行中



【満開の藤の花】

の方に藤の花とともに綺麗に咲いたエビネをみていただこうと思い、藤の花の下にエビネの鉢を置きました。ところが、残念なことにエビネの鉢を何者かに盗まれてしまいました。

芹洋子の「四季の歌」の一節に「春を愛する人は心清き人」とあります。本当に花を愛する人は、この歌の一節のように心清く人の痛みが分かる優しい人だと思います。今回のような不心得な人の行為に控けることなく、今後も花いっぱい運動を積極的に推進するとともに、我が家の玄関等に引き続き花を飾り管理を継続しようと思っています。

## 安川緑道の魅力を再発見！！

私は、35年近く山歩きとウォーキングを楽しんできました。最近は一週間に2、3回安川緑道を祇園から大町のロータリー花壇まで歩いています。春を迎え、安川緑道では、16か所の花いっぱい運動登録花壇をはじめ、各地域でお世話されている花が一斉に咲き始めました。それに加えて、梅、椿、コブシ、雪柳などの花木が綺麗な花を付けています。草花、花木を見ながら、改めて花の美しさと素晴らしさを感じています。



私は、30年くらい前に欧州に滞在した時に、公園、庭園、緑道、街中の各家の出窓に咲いた花の美しさに感動しました。特に、ベゴニアやゼラニウムの美しさに魅せられました。以来、家の周りでベゴニアやゼラニウムを育てていましたが、花いっぱい運動に参加して、先生方の講習会や指導により、種蒔きから苗づくりをし花を育てる方法を学びました。今では様々な種類の季節の花を育てています。草花は、手をかけた分だけ美しい花を咲かせて答えてくれることに喜びを感じています。

私は、広島市周辺の色々な場所を歩いてきましたが、安川緑道の素晴らしさに改めて感動しています。少子高齢化、人口減少社会の中で、高齢者の心の癒しは、綺麗で可憐な花が一番良いと言われています。安川緑道をゆっくりと散歩する。歩いても良い。車椅子でも良い。子どもからお年寄りまで色々な年代の人が参加して、安川緑道の草花、花木を育て守り続けていきたいものです。



## ♪宿根「サルビア」で花壇づくり♪

宿根「サルビア」で花壇づくりはいかがですか。

「宿根」とは、冬に地上部は枯れても地下部が休眠状態で越冬し、春に再び生長、開花する植物のことです。

挿し芽で簡単に苗ができます。挿し芽の時期は5月20日頃から6月いっぱいです。

挿し芽の手順をご紹介します。

①挿し芽をつくります。(葉の先から長さ約10cmを切り、蒸散を防ぐため下葉を落とします。)



②水に浸し、水揚げをした赤玉土に挿し芽を挿します。3号ポットに3本くらいです。

③置き場所は、最初は日陰です。約一週間後から日向に置きます。約四週間後に発根します。水やりは、写真のような底面給水が便利です。



水を約1cm入れる

④発根したら、3.5号ポットに培養土を入れ、4本程度植えつけます。日向に置きます。

⑤1カ月後、花壇に穴を掘り(40~50cm)、堆肥と肥料を入れて定植します。

挿し芽の必要な方は、差し上げますので、安佐南区地域起こし推進課(TEL:082-831-4926)までご連絡ください。

### 【宿根サルビアのご紹介】



ガラニチカ(メドセージ)

花期：6~10月



レウカンサ

(アメジストセージ)

花期：9~11月